

並に聯同盟ニ組織ハセ、レノイテ其組織固ク其能事善ノ組織
以上ノ理由ニ依リ今ナハ和山支隊全編ノ問題イミテ「聯
三黨到共黨ノ中心議ハ四也

其ハ續リニ手取縣ヲ快指テハ

ノ諷刺也共黨ニ及イテハ眼ヲ早覺消得意ノ宣揚テマテ、
ハナラスノテ、レマテ、六日ノ糾共黨ヲムテ直キニ八村田支隊
與得指會ヲ開キ全員出席ノ上共黨スル等）ヲ糾指サナヤ
ニ據トテ其ノ共黨ヲ遣ハ附ヘハ一城ヲ築ニスヘキ也又ハ今一
ヲ聯同盟ニ組織ハセ、全國同盟ニ組織スル也

イニテ更ニ憲法會ヲ開キ、八村田支隊イニテ、糾共黨ノ共黨
セ、ハ、其時總編習ニ列テ申合サセ也、以上ノ實情ヲ共黨
自正十條ニマシテ、十條ハ糾共ニ眼ハマテ、糾共ヲト計糾マテ

附圖法人協同會大阪支所
附圖法人協同會大阪支所

全國同盟ニ加盟スルカ」ヲ決定スル重心點ヲ見出サネバナラ
ヌ。然ラバ其重心點トハ何カ

（時期、目前、迎、シ、テ、此、際、諸、君、先、ク、此、重、心、點、ヲ、決、定、ス、ル、

附圖法人協同會大阪支所

一、全國同盟ハ口ニ現實主義ヲ唱ヘルト雖モ其内部ニハ本山
一派ノ有力ナル共產黨的左翼指導者ガ根ヲ張ツテ現ニ日勞
黨ノ藤岡文六君等ト盛ニ相提携シテ居ル事

二、山内、山常、井上君ハ其等共產黨的左翼指導者ノ看板ニ
過ギナイ事、故ニユクユクハ左翼ノ指導者下ニ盲從セナケ
レバナラヌ事

三、會社ハ總同盟以外ノ組合ハ認メテ居ナイ、故ニ共產黨的
左翼指導者ノ潜伏シテ居ル全國同盟ニ加盟シテモコレカラ
先ハドウナルカ判ラヌ事

四、全國同盟ハ西尾、金正兩君等ニ不正行爲ガアルト云フカ
ラ兩君ハソレガ事實無根ナル事ヲ立證スル爲自ラ檢事局ヘ